

2学期をデザインする！

いよいよ2学期が始まりました。気持ちを新たに、張りきって学校生活を送りましょう。

未来を創造するためには、「振り返り」が大切です。みなさんは、1学期の終業式でお話した内容をどのくらい思い出せるのでしょうか？

秋田県知事佐竹敬久（さたけのりひさ）さんのこと。鳥海登山で生徒のみなさんがかけてくれた言葉について。自分で決めた目標に向かって頑張れば、達成感を得ることができるということなど。メモ書き等をもう一度見直しましょう。仁賀保高校のオリジナル生徒手帳を活用して、記録した言葉を記憶に留める習慣を身につけましょう。

さて、題名にある2学期を「design」とはどういうことでしょうか？

「de＝下に、sign＝印をつける」という意味と定義する時、みなさんは「デザイン」をどう考えますか？

「下に印をつける」からどんな発想が生まれるのでしょうか？

図案、下絵、下書き、設計（図）、模様、構想、計画、企画、陰謀……。デザインという言葉から、美術や服飾デザイナーをイメージする人もいます。

2学期は8月21日(水)に始まり、終業式は12月20日(金)までの長丁場。途中、中間考査が10月15日(火)～17日(木)にあります。前半の約40日間で、何をどのように学ぶか、見通しを立てましょう。球技大会、インターンシップ、就職・進学活動、各部活動の新人戦、仁高祭など、学校行事や校外活動も多く、40日を短いスパン（例えば10日区分の4期）にして計画を立てましょう。特に苦手な教科や科目を一つ克服する目標を立ててください。欲張る必要はありません。一つでいいから必ず実行しましょう。

家族や地域に感謝する学期にしよう！

appreciation＝「感謝」の気持ちを持って周囲の人と接しましょう。仁賀保高校の生徒には、常に「感謝」の二文字を意識して行動してほしいと思っています。学校行事や部活動等で、地域の様々な行事やイベントに参加している時、「参加させていただいている」という気持ちで行動しましょう。「ボランティア活動は何のためにするのか」という問いかけ（G）について、どう答えますか。ある生徒は、『実際に活動（探究＝T）したら、「ありがとう」と笑顔で感謝され、清々しい気持ちの自分を発見（H）できました』と言っています。ボランティア活動によって、生徒自身の大きな成長が判る発言です。

仁賀保生の未来を拓く **key words**！

- ★ **アイコンタクト (i c o n t a c t)** を心がけてください。目と目で通じ合うのみならず、「よく考えて行動する」という意味を理解して活動しましょう。
- ★ **メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
- ★ **意識力**＝意思・意志（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
- ★ **GTH**は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。
- ★ 「**自己有用感**」を高めてください。そのためにあなたはなにに挑戦しますか？
自分が誰かの役にたつためには、**感謝**の心と**自己肯定感**を持つことが大切です！